

北海道大学大学院経済学研究科
修士課程（博士コース，専修コース）第2次 入学試験

平成27年度 専門科目 試験問題

試験期日：平成27年1月29日

試験時間：9時00分～10時30分

解答上の注意

1. 試験開始の合図があるまで，この問題冊子を開いてはならない。
2. 問題は，
マクロ及びミクロ経済学 2～3ページ
である。
3. 問題冊子の中から出願時に選択した科目について解答しなさい。
4. 受験番号，氏名，選択科目・分野名は，監督員の指示にしたがって指定された箇所に記入しなさい。
5. 解答用紙に解答する際に，問題番号・記号があれば解答の前に必ず記入しなさい。
6. 解答用紙が不足した場合には挙手して監督員に連絡しなさい。
7. 試験場退出は試験開始30分が経過するまで認めない。

マクロ及びミクロ経済学

問題Ⅰ，問題Ⅱの両方に解答しなさい。

問題Ⅰ．以下のすべての問題に答えなさい。

1. IS-LM 曲線から総需要曲線をどのように導出できるのか説明しなさい。
2. 右上がりの短期総供給曲線を説明する硬直価格モデルとはどのような理論モデルか説明しなさい。
3. オークンの法則と短期総供給関数からフィリップス曲線で表されるようなインフレと失業の負の関係が導き出されることを簡潔に説明しなさい。

問題Ⅱ．以下のすべての問題に答えなさい。なお，解答に至った過程も示しなさい。

1. ウィスキーの需要関数と供給関数が以下の式で与えられているとする。

$$\text{Demand: } P = 1000 - Q$$

$$\text{Supply: } P = Q$$

- (1) 需要曲線と供給曲線を図に描き，均衡価格を求めなさい。
- (2) 政府がウィスキーの消費に対して 50%の補助金を出すとする。
 - 1) 補助金の影響を (1) で描いた図に示しなさい。
 - 2) 補助金があるときの均衡価格及び均衡量を求めなさい。
 - 3) 補助金による社会厚生の変化を求めなさい。補助金としての政府支出はいくらかを求めなさい。

2. あんず(A)とバナナ(B)の2財が労働 (L) と資本 (K) を用いて以下のような技術で生産されるとする。

$$Y_A = \min\{2L_A, 3K_A\}$$

$$Y_B = L_B^{0.4}K_B^{0.6}$$

生産要素賦存量が $\{L, K\} = \{120, 80\}$ であるとする。

- (1) 生産可能性フロンティアを図に描きなさい。ただし $2^{0.4}3^{0.6} \approx 2.55$ とする。
- (2) 消費者の効用関数が

$$U = (X_A X_B)^{3/5}$$

の時，自給自足経済の時の均衡価格比を求めなさい．ここで， X_A と X_B はそれぞれの財の消費量とする．